

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年12月28日(2023.12.28)

【公開番号】特開2022-58170(P2022-58170A)

【公開日】令和4年4月11日(2022.4.11)

【年通号数】公開公報(特許)2022-064

【出願番号】特願2021-123005(P2021-123005)

【国際特許分類】

A 63 F 13/5375(2014.01)

10

A 63 F 13/2145(2014.01)

A 63 F 13/426(2014.01)

A 63 F 13/44(2014.01)

A 63 F 13/814(2014.01)

【F I】

A 63 F 13/5375

A 63 F 13/2145

A 63 F 13/426

A 63 F 13/44

A 63 F 13/814

20

【手続補正書】

【提出日】令和5年12月20日(2023.12.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

30

タッチパネルへの操作入力に基づいて所定の操作情報を導出する操作情報導出部と、互いに離隔した位置に設定される目標に基づき、該目標に対応する目標オブジェクトを前記タッチパネルに表示させる目標オブジェクト表示部と、通常種別に分類される通常指示オブジェクトと、特殊種別に分類される特殊指示オブジェクトとを含み、前記目標のいずれかを示す終了位置情報が設定された指示オブジェクトを、前記終了位置情報に基づいて、対応する前記目標に到達させるように移動表示させる指示オブジェクト表示部と、

前記通常指示オブジェクトに対して、前記操作情報に基づいて評価判定を実行し、前記特殊指示オブジェクトに対して、前記評価判定を不実行とする判定部と、してコンピュータを機能させる情報処理プログラム。

【請求項2】

40

前記通常指示オブジェクトの表示態様は、前記特殊指示オブジェクトの表示態様と異なる、
請求項1に記載の情報処理プログラム。

【請求項3】

前記通常指示オブジェクトの表示態様は、前記特殊指示オブジェクトの表示態様と少なくとも一部が同じである。

請求項1に記載の情報処理プログラム。

【請求項4】

タッチパネルへの操作入力に基づいて所定の操作情報を導出する操作情報導出部と、

50

互いに離隔した位置に設定される目標に基づき、該目標に対応する目標オブジェクトを前記タッチパネルに表示させる目標オブジェクト表示部と、
通常種別に分類される通常指示オブジェクトと、特殊種別に分類される特殊指示オブジェクトとを含み、前記目標のいずれかを示す終了位置情報が設定された指示オブジェクトを、前記終了位置情報に基づいて、対応する前記目標に到達させるように移動表示させる指示オブジェクト表示部と、

前記通常指示オブジェクトに対して、前記操作情報に基づいて評価判定を実行し、前記特殊指示オブジェクトに対して、前記評価判定を不実行とする判定部と、
 を備えるゲーム装置。

【請求項 5】

プレイヤ端末、および、前記プレイヤ端末と通信可能なサーバのいずれか一方または双方が実行する情報処理方法であって、

タッチパネルへの操作入力に基づいて所定の操作情報を導出するステップと、

互いに離隔した位置に設定される目標に基づき、該目標に対応する目標オブジェクトを前記タッチパネルに表示させるステップと、
通常種別に分類される通常指示オブジェクトと、特殊種別に分類される特殊指示オブジェクトとを含み、前記目標のいずれかを示す終了位置情報が設定された指示オブジェクトを、前記終了位置情報に基づいて、対応する前記目標に到達させるように移動表示させるステップと、

前記通常指示オブジェクトに対して、前記操作情報に基づいて評価判定を実行し、前記特殊指示オブジェクトに対して、前記評価判定を不実行とするステップと、
 を含む情報処理方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記課題を解決するために、情報処理プログラムは、タッチパネルへの操作入力に基づいて所定の操作情報を導出する操作情報導出部と、互いに離隔した位置に設定される目標に基づき、該目標に対応する目標オブジェクトをタッチパネルに表示させる目標オブジェクト表示部と、通常種別に分類される通常指示オブジェクトと、特殊種別に分類される特殊指示オブジェクトとを含み、目標のいずれかを示す終了位置情報が設定された指示オブジェクトを、終了位置情報に基づいて、対応する目標に到達させるように移動表示させる指示オブジェクト表示部と、通常指示オブジェクトに対して、操作情報に基づいて評価判定を実行し、特殊指示オブジェクトに対して、評価判定を不実行とする判定部と、してコンピュータを機能させる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

通常指示オブジェクトの表示態様は、特殊指示オブジェクトの表示態様と異なってもよい。
 。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

10

20

30

40

50

【 0 0 0 8 】

通常指示オブジェクトの表示様式は、特殊指示オブジェクトの表示様式と少なくとも一部が同じであってもよい。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】**【 0 0 0 9 】**

上記課題を解決するために、ゲーム装置は、タッチパネルへの操作入力に基づいて所定の操作情報を導出する操作情報導出部と、互いに離隔した位置に設定される目標に基づき、該目標に対応する目標オブジェクトをタッチパネルに表示させる目標オブジェクト表示部と、通常種別に分類される通常指示オブジェクトと、特殊種別に分類される特殊指示オブジェクトとを含み、目標のいずれかを示す終了位置情報が設定された指示オブジェクトを、終了位置情報に基づいて、対応する目標に到達させるように移動表示させる指示オブジェクト表示部と、通常指示オブジェクトに対して、操作情報に基づいて評価判定を実行し、特殊指示オブジェクトに対して、評価判定を不実行とする判定部と、を備える。10

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

20

【補正方法】変更

【補正の内容】**【 0 0 1 0 】**

上記課題を解決するために、情報処理方法は、プレイヤ端末、および、プレイヤ端末と通信可能なサーバのいずれか一方または双方が実行する情報処理方法であって、タッチパネルへの操作入力に基づいて所定の操作情報を導出するステップと、互いに離隔した位置に設定される目標に基づき、該目標に対応する目標オブジェクトをタッチパネルに表示させるステップと、通常種別に分類される通常指示オブジェクトと、特殊種別に分類される特殊指示オブジェクトとを含み、前記目標のいずれかを示す終了位置情報が設定された指示オブジェクトを、終了位置情報に基づいて、対応する目標に到達させるように移動表示させるステップと、通常指示オブジェクトに対して、操作情報に基づいて評価判定を実行し、特殊指示オブジェクトに対して、評価判定を不実行とするステップと、を含む。30

30

40

50